



## ふくい桜マラソン開催推進事業

区分	継続	経費区分	政策的経費	要求基準	内	部局名	交流文化部	課名	ふくい桜マラソン課	課長名	高山 昌英	
事業主体	実行委員会、県				事務 区分	■ 自治事務  □ 法定受託事務	事業 区分	■ 実行予算 □ 補助金 ■ その他	事業 開始 年度	R2 年度 経過年数 5 年	事業終了 予定年度 (見直し年 度)	R6 年度
事業実施方法	負担金、直営											
補助率	-											
福井県長期ビジョン における位置付け	分野 [ 3 楽しみを広げる(創造力) ] 政策 [ 12 文化・スポーツがふくいの活力 ]				関連する県の計画等		[ 福井県スポーツ推進計画、北陸新幹線開業プラン ]					
[解決すべき問題・課題]						[問題・課題を表す客観的データ]						
ふくい桜マラソン2025(第2回大会)の開催、県内参加者の裾野拡大						県内フルマラソン完走者 1,216人(2017年)						
[事業目的]												
ふくい桜マラソン2025(第2回大会)開催に向けた各種準備を着実に進め円滑な大会運営を実現する。 また、安定的な大会の開催につなげるため、県内フルマラソン参加者7,000人超の確保に向けた裾野拡大事業を実施する。												
[事業内容]												
実行委員会事業 417,000千円(県負担金60,000千円) (1) ふくい桜マラソン2025運営事業 内容 ○ 開催日: 2025年3月30日(日) 予定 ○ 定員: 第1回大会と同数(15,000人)程度 ○ 参加料: 第1回大会を踏まえ検討 ○ 運営費: 競技運営/コース・会場設営/制作物費 警備/交通規制関連費 エントリー/記録計測費 広報/関連イベント費 仮設トイレ/バス輸送費 陸協関係費、招待選手費 使用料/保険/ボランティア/事務局費 関連事業費(自己ベストサポート事業等) 県単独事業 (2) 県内参加者裾野拡大事業 26,126千円 内容 ○ 「ラン・フェス」イベント等の開催(リレーマラソン、ポイントラリーイベントなど) ○ ふくい桜マラソンPRキャラバンの派遣												
[受益者] マラソン参加者、応援者						[想定される受益者数] 参加者約15,000人、応援者117,000人(福井市・坂井市人口の1/3)						
前事業の有無・実績		<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 事業名 (実績)				関連事業の有無・役割分担		<input type="checkbox"/> 無 <input checked="" type="checkbox"/> 有 事業名 ふくい桜マラソン大会実行委員会人件費負担金(役割分担)				
市町との連携状況		<ul style="list-style-type: none"> <li>・福井市、坂井市と共に「ふくい桜マラソン実行委員会」設置</li> <li>・福井市、坂井市と共にふるさと納税の共通返礼品として大会の無料出走権を設定</li> <li>・参加者裾野拡大のため、市町マラソン大会等の参加者を無料招待する市町連携枠(各市町6名程度)を設置</li> </ul>				他県の状況		金沢マラソン(事務局:金沢市金沢マラソン推進課) H27.11 第1回大会開催  富山マラソン(事務局:富山県スポーツ振興課) H27.10 第1回大会開催				

## ふくい桜マラソン開催推進事業

区分	継続	経費区分	政策的経費	要求基準	内	部局名	交流文化部	課名	ふくい桜マラソン課	課長名	高山 昌英	
事業主体	実行委員会、県				事務 区分	■ 自治事務  □ 法定受託事務	事業 区分	■ 実行予算 □ 補助金 ■ その他	事業 開始 年度	R2 年度 経過年数 5 年	事業終了 予定年度 (見直し年 度)	R6 年度
事業実施方法	負担金、直営											
補助率	—											
区分	事業費	国庫	起債	その他	一般財源	国庫、その他財源の名称等						
予算額	86,126	43,063			43,063	デジタル田園都市国家構想交付金（地方創生推進タイプ）						
[予算額の推移等] <span style="float: right;">(単位：千円)</span>												
区 分		2年度	3年度	4年度	5年度	6年度	令和6年度予算額の増減理由					
当初予算額の推移		2,500	14,092	95,938	88,617	86,126	県単独事業内容の見直しによる減					
2月現計予算額の推移		2,500	84,655	95,938	88,617							
決算額の推移		2,498	77,266	95,933								
前年度までの 主な増減理由		開催に向けた準備作業の具体化による増										
[成果指標等の推移]												
区 分		2年度	3年度	4年度	5年度	6年度	中間目標	最終目標	目標・指標の考え方・積算根拠			
成果指標	大会の参加者数 (目標) 実績			(5,000) 4,973	(15,000) 15,341	(15,000)		(15,000)	4年度はプレ大会の参加者数 5年度の実績は見込み数（11/10まで募集）			
活動指標	機運醸成イベント (目標) 実績			(15) 15	(15) 17	(5)		(1)	大会のほか、参加者の裾野拡大イベントを含む			
[事業の評価]												
前年度の実績・成果指標等の定量的評価				実績を踏まえた令和6年度の変更点				事業評価				
第1回大会参加数 15,341人（定員15,000人）				第2回大会の開催 参加者裾野拡大事業の実施				<input type="checkbox"/> 拡充	<input checked="" type="checkbox"/> 縮減	<input type="checkbox"/> 終期の見直し	見直し額	
								<input type="checkbox"/> 継続	<input type="checkbox"/> 休止	<input type="checkbox"/> 完了	2,491	
								<input type="checkbox"/> 整理統合	<input type="checkbox"/> 廃止	<input type="checkbox"/> その他		

## ふくい桜マラソン実行委員会人件費負担金

区分	継続	経費区分	政策的経費	要求基準	外	部局名	交流文化部	課名	ふくい桜マラソン課	課長名	高山 昌英	
事業主体	実行委員会				事務 区 分	■ 自治事務  □ 法定受託事務	事業 区 分	□ 実行予算 □ 補助金 ■ その他	事業 開始 年度	R4 年度 経過年数 3 年	事業終了 予定年度 (見直し年 度)	R6 年度
事業実施方法	負担金											
補助率	-											
福井県長期ビジョン における位置付け	分野 [ 3 楽しみを広げる(創造力) ] 政策 [ 12 文化・スポーツがふくいの活力 ]				関連する県の計画等		[ 福井県スポーツ推進計画、北陸新幹線開業プラン ]					
[解決すべき問題・課題]  ふくい桜マラソン2025(第2回大会)の開催、県内参加者の裾野拡大						[問題・課題を表す客観的データ]  県内フルマラソン完走者 1,216人(2017年)						
[事業目的]  民間企業から職員を受け入れ、実行委員会事務局の体制を強化する。												
[事業内容] 日本航空(株)グループおよびANAあきんど(株)より各1名ずつ、合計2名の職員を事務局に受け入れる。 業務内容: 宿泊・誘客、参加者輸送計画の企画・立案、航空会社の海外支店を活用した周知PR・集客など												
[受益者] マラソン参加者、応援者						[想定される受益者数] 参加者約15,000人、応援者117,000人(福井市・坂井市人口の1/3)						
前事業の有無・実績	<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 事業名 (実績)				関連事業の有無・役割分担		<input type="checkbox"/> 無 <input checked="" type="checkbox"/> 有 事業名 ふくい桜マラソン開催推進事業 (役割分担)					
市町との連携状況					他県の状況							

## ふくい桜マラソン実行委員会人件費負担金

区分	継続	経費区分	政策的経費	要求基準	外	部局名	交流文化部	課名	ふくい桜マラソン課	課長名	高山 昌英	
事業主体	実行委員会				事務区分	■ 自治事務 □ 法定受託事務	事業区分	<input type="checkbox"/> 実行予算 <input type="checkbox"/> 補助金 <input checked="" type="checkbox"/> その他	事業開始年度	R4 年度 経過年数 3 年	事業終了 予定年度 (見直し年度)	R6 年度
事業実施方法	負担金											
補助率	-											
区分	事業費	国庫	起債	その他	一般財源		国庫、その他財源の名称等					
予算額	4,492					4,492						
[予算額の推移等] <span style="float: right;">(単位：千円)</span>												
区分		2年度	3年度	4年度	5年度	6年度	令和6年度予算額の増減理由					
当初予算額の推移				13,000	13,000	4,492	派遣期間の終了による減					
2月現計予算額の推移				13,643	13,807							
決算額の推移				13,570								
前年度までの 主な増減理由												
[成果指標等の推移]												
区分		2年度	3年度	4年度	5年度	6年度	中間目標	最終目標	目標・指標の考え方・積算根拠			
成果指標	大会の参加者数 (目標) 実績			(5,000) 4,973	(15,000) 15,341	(15,000)		(15,000)	大会のほか、参加者の裾野拡大イベントを含む			
活動指標	機運醸成イベント (目標) 実績			(15) 15	(15) 17	(5)		(1)				
[事業の評価]												
前年度の実績・成果指標等の定量的評価				実績を踏まえた令和6年度の変更点				事業評価				
第1回大会参加数 15,341人 (定員15,000人)								<input type="checkbox"/> 拡充	<input checked="" type="checkbox"/> 縮減	<input type="checkbox"/> 終期の見直し	見直し額  8,508	
								<input type="checkbox"/> 継続	<input type="checkbox"/> 休止	<input type="checkbox"/> 完了		
								<input type="checkbox"/> 整理統合	<input type="checkbox"/> 廃止	<input type="checkbox"/> その他		

## ふるさと納税出走者枠による参加料等受入

区分	継続	経費区分	政策的経費	要求基準	内	部局名	交流文化部	課名	ふくい桜マラソン課	課長名	高山 昌英	
事業主体	実行委員会				事務 区 分	■ 自治事務  □ 法定受託事務	事業 区 分	□ 実行予算 □ 補助金 ■ その他	事業 開始 年度	R5 年度 経過年数 1 年	事業終了 予定年度 (見直し年 度)	R6 年度
事業実施方法	寄付金											
補助率	-											
福井県長期ビジョン における位置付け	分野 [ 3 楽しみを広げる(創造力) ] 政策 [ 12 文化・スポーツがふくいの活力 ]				関連する県の計画等		[ 福井県スポーツ推進計画、北陸新幹線開業プラン ]					
[解決すべき問題・課題]  ふくい桜マラソン2025(第2回大会)の開催、県内参加者の裾野拡大						[問題・課題を表す客観的データ]  県内フルマラソン完走者 1,216人(2017年)						
[事業目的] ふくい桜マラソン2025(第2回大会)のフルマラソン定員のうち600人分(予定)を「ふるさと納税出走枠」に設定し、県、福井市、坂井市のいずれかに5万円(予定)のふるさと納税を行った者(県外)に対し、返礼として無料出走権を付与する。												
[事業内容] ふくい桜マラソン2025(第2回大会)のフルマラソン定員のうち600人分(予定)を「ふるさと納税出走枠」に設定し、県、福井市、坂井市のいずれかに5万円(予定)のふるさと納税を行った者(県外)に対し、返礼として無料出走権を付与する。なお、返礼に要する参加料相当額は、県、福井市、坂井市から実行委員会に支払いを行う。 ※県、福井市、坂井市、各200人(予定)  ○歳入 2,954,000円 ○歳出 参加料14,770円(参加料14,000円+事務手数料770円)×200人=2,954,000円 ※寄付金額、参加料、人数等は全て現時点の予定												
[受益者] ふるさと納税出走者枠ランナー						[想定される受益者数] 200人						
前事業の有無・実績	■ 無 □ 有 事業名 (実績)				関連事業の有無・役割分担	□ 無 ■ 有 事業名 ふくい桜マラソン開催推進事業 (役割分担)						
市町との連携状況					他県の状況							

## ふるさと納税出走者枠による参加料等受入

区分	継続	経費区分	政策的経費	要求基準	内	部局名	交流文化部	課名	ふくい桜マラソン課	課長名	高山 昌英				
事業主体		実行委員会				事務区分	■ 自治事務		事業区分	□ 実行予算		事業開始年度	R5 年度 経過年数 1 年	事業終了 予定年度 (見直し年度)	R6 年度
事業実施方法		寄付金					□ 法定受託事務			□ 補助金					
補助率		—					■ その他			■ その他					
区分	事業費	国庫	起債	その他	一般財源	国庫、その他財源の名称等									
予算額	2,954			寄附金 2,954	0	ふるさと納税寄付金									
[予算額の推移等] <span style="float: right;">(単位：千円)</span>															
区分		2年度	3年度	4年度	5年度	6年度	令和6年度予算額の増減理由								
当初予算額の推移					2,954	2,954									
2月現計予算額の推移					1,241										
決算額の推移															
前年度までの 主な増減理由															
[成果指標等の推移]															
区分		2年度	3年度	4年度	5年度	6年度	中間目標	最終目標	目標・指標の考え方・積算根拠						
成果指標	ふるさと納税出走枠エントリー数 (目標) 実績				(200) 84	(200)	(200)	(200)							
活動指標	県外でのPR活動 (目標) 実績				(15) 21	(15)	(15)	(15)							
[事業の評価]															
前年度の実績・成果指標等の定量的評価					実績を踏まえた令和6年度の変更点				事業評価						
・事業による要因 目先のキャッシュフローの観点で損した気分になる、ふるさと納税以外の様々なエントリー枠があることで選択肢に入りづらかった。 ・外的要因 (ふるさと納税出走枠エントリー者は県外在住者であるため) 宿泊施設の予約が取れず、エントリー数が少なくなった					予算額は令和5年度と同額。 出走権のほか付加価値を付与した返礼品を造成し、エントリー数の増加を図る。				□ 拡充	□ 縮減	□ 終期の見直し	見直し額			
									■ 継続	□ 休止	□ 完了				
									□ 整理統合	□ 廃止	□ その他				